

# 見学お役立ちシート

	西南戦争（せいなんせんそう）・薩軍餂肥隊奮戦之地（さつぐん おびたい ふんせんのみち）
住所	〒861-0541 熊本県山鹿市鍋田1918
電話番号	>
地図URL	<a href="https://goo.gl/maps/R6mrgFzkmGi8wE817">https://goo.gl/maps/R6mrgFzkmGi8wE817</a> 
営業時間 見学所要時間 （目安）	見学自由 所要時間：20～30分程度
料金	無料
駐車場・トイレ	駐車場なし トイレなし
時代	近現代
参考URL	>
出典	史跡西南之役薩軍餂肥隊奮戦之地の碑文、西南の役山鹿口の戦い（財）山鹿市地域振興公社 42頁
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山鹿市立博物館から南へ300メートルほど離れた場所にあり、「史跡西南之役薩軍餂肥隊奮戦之地の碑」が目印です。</li> <li>・西南の役（西南戦争）山鹿口の戦いで鍋田地域は、激戦地の一つでした。前方の墓地域と併せて「年の神墓地」と呼ばれ、明治10年3月12日と15日の両日の戦いでは、官軍はこの陣地の争奪に全力を尽くしました。</li> <li>・官軍は正面の八幡林の高台に砲台をすえて、ここをねらい撃ち、歩兵中隊長の総攻撃で12日には午前中二度にわたって陣地の一部を奪いましたが、餂肥隊は三番小隊長米良一穂が先頭に立って、抜刀隊を率いて切り込み、直ちにそれを奪い返しました。</li> <li>・午後も数度にわたって争奪戦が繰り返されましたが、餂肥隊が守り抜きました。15日も同様に両軍の死闘が繰り返されましたが、餂肥隊の奮戦によって死守されました。そのため官軍は東鍋田台地の一部も占領することはできませんでした。</li> <li>・その間の戦いで、両軍の死傷者は数百名におよびました。古い墓石に残る弾痕の跡が戦いの激しさを物語っています。</li> </ul> <p>※この文の内容は「奮戦之地の碑」によります。</p>